

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		6 人			6 人

前回の改善計画

利用前にスタッフミーティングを行いどのようなニーズがありどのようなケアが必要なのかチームで理解し共有して対応できるように取り組みます。利用者・家族が安心して利用することが出来るよう、またスタッフの負担軽減のためにも利用前のミーティングを可能な限り時間調整をして開催していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果

情報共有の仕方を担当者会議にリーダーだけでなく介護職員も参加するようにしたこと、担当者会議ノートを作成し記入、事業所に戻ったらすぐに閲覧できるように改善しました。新規利用になる時には、利用者の情報の共有する時間を必ず持つようにしたこと受け入れ前や受け入れ時の職員・利用者の不安の軽減につながりました。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		3 人	3 人		6 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		6 人			6 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	6 人				6 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		6 人			6 人

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

情報共有の仕方を担当者会議にリーダーだけでなく介護職員も参加するようにしたことや、担当者会議ノートを作成し記入、事業所に戻ったらすぐに閲覧できるように改善しました。新規利用になる時には、利用者の情報の共有する時間を必ず持つようにしたこと受け入れ前や受け入れ時の職員・利用者の不安の軽減につながりました。
参加出来る時にはケアマネと介護職、リーダーが担当者会議に参加し、利用者家族から私たちのことをちゃんと考えてくれていたんだと感じたとの声も頂きました。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職員全員が同じように情報共有を行ってチームケアがしたいと考えています。伝達はしているが、職員によってばらつきがみられ、日中にあまりいない夜勤者・スポット勤務・アルバイト職員にまで同じように排泄ケアなど細かなケア対応などで共有できていない時が見られました。リーダーの引継ぎが今年度があり、引継ぎの中で伝達が上手くできていなくてミーティングの議事録もしっかり残していない期間がありました。

次回までの具体的な改善計画

（200 字以内）

利用者、家族、関わる職員も安全安心にケアが出来て、お互いに信頼した関係を作るためにも知り得た情報やケアについて短時間でも情報共有できるようにミーティングの時間を設けます。家族からの情報をもらうためにも送迎時や連絡帳を活用し家族とのコミュニケーションを図ります。職員同士、少しの時間でも活用してミニミーティングをする時間を設ける意識づけを行い、口頭での伝達のみになることがないようにしっかり記録を付けることを習慣化していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		6 人			6 人

前回の改善計画	利用者や家族の想いを大切にしたい支援計画を行います。利用者とのコミュニケーションを取りながら、スタッフ同士の話し合いやミーティングでの情報共有を行い、小さなことでも本人の「～したい」が実現できるように支援します。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者や家族の想いを大切にしたい支援計画を行い利用者とのコミュニケーションを取りながら、スタッフ同士の話し合いやミーティングでの情報共有を行い、小さなことでも本人の「～したい」が実現できるように取り組みました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？		6 人			6 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		6 人			6 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		3 人	3 人		6 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？			6 人		6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族や本人とコミュニケーションをとるようにしています。 ・小さなことでも利用者の「～したい」を聴き取り、外食する機会や散歩に行くなど実現できました。 ・福祉業態で行っている事例研究にもチームで取り組みました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「～しない」の想いを発しない利用者について「～したい」ことを見つけることが困難なことがある時には家族の要望が主になってしまうケースがありました。 ・関わっていく中で、振り返り、次はどうしていくのかの話し合いがしっかりできていないことがありました。。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者との関りを大切にしていきたいこと、また新しい利用者に対しては関わりの中でよく観察し、その方の声にならない思いを汲み取れるように努めます。利用者のやりたいことが出来る環境づくり、利用者や家族から希望のある買い物や外出といった事業所の中だけではなく地域に出かける活動も取り入れて行っていく予定です。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		3 人	3 人		

前回の改善計画	在宅生活が維持できるように生活リハビリや出来ることは見守る支援を継続して行っていきます。アセスメントをしっかりと行いスタッフが共有することで利用者本人の出来ることをやってしまわない支援を目指します。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の日々の変化に気づくように努め、変化や必要がある時には話し合い改善することが出来ましたが、アセスメントが弱い部分があったり、情報の更新が出来ていない時がありました。利用者本人が出来る事でも支援してしまうことが見られ今後の課題となりました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？			6 人		6 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		6 人			6 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？			6 人		6 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？		6 人			6 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		6 人			6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々の体調の変化に気づくように努めている。 ・その都度現場にいるスタッフで話し合い、すぐに見直しが必要なことは改善していつている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティングに参加はあまりできていないが、各々、個別に聞き取り必要があれば調整するようにしています。 ・アセスメントが弱い、更新が出来ていない時がありました。 ・出来る事も支援しがちになっている時がありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
その人を良く知るようにアセスメントシートを活用し、利用者本人が何が出来て何が出来ないかをしっかりと把握していきます。本人の出来る事を奪わないケアを行いながら、生活リハビリを行う意識づけを職員が持って関わり、必要な時には介助方法の見直しにもつなげていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		4 人	2 人		

前回の改善計画	引き続き利用者の人となり把握できるようにアセスメントやご家族や関係のある人からの情報収集を行います。あまり取り組めなかった軒下マップの作成を行い地域との関係や資源を理解し活用していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	担当者会議があるとその都度アセスメント情報が収集できるが、担当者会議がしばらくないと情報収集が薄くなっていった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		5 人	1 人		6 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		4 人	2 人		6 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2 人	4 人		6 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2 人	4 人		6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・プランに地域との関わりを持つよう組んでいます。地域との関わりが出来る人と出来ない人がいるが、今までの生活を維持できるよう支援しています。 ・訪問の利用のある利用者に対しては自宅の中の様子も見られるため、どんな環境か近所との関係性もある程度把握できました。小規模の通所の利用を快適にするためにも家族との情報共有が必要となるため、情報交換も行いました。 ・江守という地域でいうと近所の方もピンピンカラダ塾や江守きらめき祭への参加などされている。 ・市営住宅に住んでいる方では、班長さんとの関りをもちお話ししたりしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・独居にいる人について地域との関わりが薄く小規模との関わりが濃くなっている。軒下マップは作成していない。 ・自宅への訪問のない、通所利用の回数の少ない方になると、家族との情報共有やアセスメントから薄くなりがちになりました。 ・地域との関係づくりが積極的に出来ませんでした。 ・利用者ごとの社会資源の把握が不十分でした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者全員のアセスメント、家族との情報共有を密に行い、小規模のサービスを一人ひとり合う形にしています。利用者と地域をつなげて、住みやすい地域にしていけるよう取り組みます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6 人			6 人

前回の改善計画	本人や家族の状況に合わせて「通い、訪問、宿泊」の要望に対応して柔軟なサービスが提供できるように努めます。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体や家族の状況などを確認していきながら、都度利用者に何が必要か、ケアマネとスタッフ同士で話し合いが出来ました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4 人	2 人		6 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		6 人			6 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		6 人			6 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6 人			6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々、利用者の心身の状況は変化していく中で、利用者や家族にとってベストな支援を考え提供できました。 ・本人や家族のニーズを聴き取り、必要に応じた相談や話をして「通い・訪問・宿泊」のサービスを柔軟に行うことが出来ています。特に泊りに関しては前年に比べかなり柔軟な対応が出来るようになりました。 ・本人や家族の状況に合わせ、都度サービスの調整を行っています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・まだまだ地域の資源をうまく活用できていない。そのための交流をとる手段も積極的にスタッフ同士で話し合いが出来ませんでした。 ・通いや訪問に関しては、状態が変わったことがあれば特によくなった時にはサービスの見直しを行い適正なサービスの相談なども出来ると良かったのではないかと思います。 ・泊りの希望日に他利用者への ADL 等に合わせ介護量が多い人が重なると希望通りとはいかず、ずらすなど変更が必要になりました。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者一人ひとりに合った柔軟なサービスが提供できるためにも、地域の資源は何があるのか、利用者にはどう活かせるかをスタッフで話し合い取り組んでいきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
6. 連携・協働	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		6 人			6 人

前回の改善計画	外出行事などの季節を感じながら楽しめることを計画していきます。 江守きらめきで開催している「江守ピンピンカラダ塾」への参加も継続して行っています。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎週行う江守ピンピンカラダ塾への参加は継続できている、参加する利用者也意識するようになった。 サ高住・特定・認通・小規模の利用者と地域の方数名が毎週楽しく活動を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4 人	2 人			6 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1 人	3 人		2 人	6 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			2 人	1 人	6 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3 人		2 人	1 人	6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・他機関との連携は出来ていると思う。 ・江守ピンピンカラダ塾（体操）では、地域の方も参加されるようになり以前よりつながりが深くなったと思う。小規模利用者も継続して参加している方がおり良い刺激になっている。 ・季節の外出や「～したい」の実現として外食やおやつにドーナツを買いに行くなどを行った。 ・毎週江守ピンピンカラダ塾に参加する利用者は決まっているが、毎回参加し気持ちも意識することが出来ており意欲向上に繋がっている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域のイベントにはあまり参加できていない。 ・人員体制が薄く前年度と比べると外出行事が行えませんでした。もっと計画的に考えて取り組むことが大切だと思いました。 ・江守きらめきで地域の方が冬季はスティックリングの活動をしておられ中にはピンピンカラダ塾に参加されている方はいるが、しかし地域の中で江守きらめきを認識している方は少ないと思うしアピールや交流不足。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
江守ピンピンカラダ塾は継続しながら、他にも様々な活動を地域住民と利用者と一緒に参加できるように取り組んでいく。地域行事への参加や介護者のつどい・きらめき保健室を通じて江守きらめきを知ってもらい活動に取り組みます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
7. 運営	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		3 人	3 人		6 人

前回の改善計画	朝のミニミーティングや定期ミーティング（新規利用者受入前含む）を行い職員同士の情報共有がしっかり出来るように取り組んでいきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者の情報共有は、その日にいるスタッフにはミーティング、不在のスタッフにはノートの確認を行うように取り組みました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1 人	3 人	2 人		6 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1 人	5 人			6 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1 人	2 人	3 人		6 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		3 人	3 人		6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規受け入れ時のミーティングや必要なことに対してのミーティングは行えている。情報共有は iPad、すぐに見る必要がある時にはホワイトボードなど用途を分けて活用している。 ・新規利用者の情報共有ミーティングは行うことが出来、利用者や家族からの意見も都度スタッフ同士で出し合いどう対応していくかを話し合えました。 ・地域からの苦情で電気を消さないと団地住人からの苦情に対し、どこの居住人なのか接触してもらうように職員に指示し説明してもらい本人へも再三声掛けし現在は落ち着いているケースがありました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・朝のミニミーティングが送迎などもありあまり行えていない。ミーティングの頻度も前半は毎週木曜日と決めてやっていたが行えなかった時が後半増えてしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
スタッフ同士が同じように情報共有できる環境を作り、なぜ出来ないのかを原因分析してどうしたら行っているのかということを考えミーティングの時間を確保していきます。江守きらめきが地域の中で何が出来るのかを考え利用者や地域住民、スタッフの連携がとれる場所になるように取り組みます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人		2 人		6 人

前回の改善計画	内部や外部を問わず個人のスキルアップのための研修の参加や、資格取得を奨励していきます。知識や技術を習得することでサービスの質の向上に努めます。
前回の改善計画に対する取組み結果	一部のスタッフは研修参加を行うことが出来ているが、全員が受けた研修を受けるということは難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4 人	2 人			6 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4 人		2 人		6 人
③	地域連絡会に参加していますか			4 人	2 人	6 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4 人	2 人			6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・内部外部ともに積極的に研修に参加しているスタッフが多い。伝達講習というまでの多くの時間は取れていないが、日々の業務の合間にスタッフ同士で伝え合い、取り入れサービスの質の向上に繋がっている。 ・動画研修や必須研修は各スタッフ受けることは出来ている。定期的なリスクマネジメントも行うことは出来ている。 ・研修などに出来るだけ参加するようにしている。 ・拠点内で認知症サポーター養成講座未受講の職員に対し、受講をすすめて職員受講率 100%となりました。また地域の小学校で行われた認知症サポーター養成講座にも参加しました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・今年度外部研修など参加した後でアウトプットの場を設けることを目指していたが、全員が行うことは出来なかった。 ・各自受けた研修を受けるとこまでは出来ず、積極的な参加が見られないところもあった。また研修参加への声掛けや促しも弱かったからかもしれない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
個人のスキルアップのための研修や、資格取得を奨励していきます。学ぶことで知識や技術力を身に付け、ケアの質の向上に努めます。各スタッフが自ら受けたと思う研修に参加し、現場に落とし込むことが出来るようにしていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (13:00 ~ 14:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	斎藤啓・廣瀬・齋藤浩・新道・畑中・清水

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		6 人			6 人

前回の改善計画	身体拘束や虐待についての意味をしっかりと意識して対応していきます。利用者のプライバシーに注意し、個人情報の置きっぱなしを行わないようにスタッフ間で注意していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待の種類など委員会の活動を通じて解除方法が適正かなどの情報共有が出来ました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	4 人	2 人			6 人
②	虐待は行われていない	4 人	2 人			6 人
③	プライバシーが守られている		4 人	2 人		6 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している			4 人	2 人	6 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3 人		3 人		6 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束のことを改めて研修などで理解を深めることが出来た。 ・個人情報を置きっぱなしにしない、バインダーも開くタイプを利用し見たらすぐに閉じるなどの対策をしている。個人情報を多く扱うケアマネは専用の箱を作り、机にポンっと置くのではなく、箱に入れるなどの改善も行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・各スタッフによって解除方法や個人情報に対しての認識に差があることに対して見直し出来なかった。 ・成年後見制度など必要だと思われる方へ説明しケアマネが進めているが、本人が必要と感じておらず（認識できない）そこに繋がらない。利用者の同意が得られない。 ・プライバシー、排泄状況の話など利用者に聞こえる声で話しているときがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・スタッフ全員が身体拘束や虐待の認識を持ち対応していきます。ケアに関しては情報共有することで介助方法を統一し、間違いを見つけたらお互いに伝え合える環境を作ります	